

岩手県東日本大震災津波復興委員会現地調査報告

- 1 日時 平成 23 年 4 月 14 日 (木)・15 日 (金)
- 2 順路 14 日 : 盛岡⇒**陸前高田市**⇒**大船渡市**⇒**釜石市**⇒盛岡
15 日 : 盛岡⇒**宮古市**⇒**山田町**⇒**大槌町**⇒盛岡

3 行程

(1) 4 月 14 日

時 間	視察先	対応者
11:00~11:50	陸前高田市災害対策本部 (市学校給食センター) 仮設住宅 建設場所、避難所 (高田一中)	戸羽市長 水野沿岸振興局副局長
13:00~13:30	大船渡市街地 視察 (大船渡中学校)	戸田市長 水野沿岸振興局副局長
14:30~15:10	釜石市平田 埋立地 県水産技術センター クリーンセンター 自動車リサイクルセンター	井ノ口所長 中村沿岸振興局長
15:20~16:00	釜石港 (公共ふ頭)	中村沿岸振興局長 三浦土木部長
16:10~16:50	釜石市災害対策本部 (シープラザ)	野田市長 中村沿岸振興局長

(2) 4 月 15 日

時 間	視察先	対応者
10:50~11:10	田老地区 の被災状況視察	小林田老町漁協組合長 菊池沿岸振興局副局長
11:30~11:50	宮古漁協 (鰯が崎地区の被災状況視察)	伊藤重茂漁協組合長 伊達岩泉町長 上机田野畑村長 菊池沿岸振興局副局長
12:30~12:50	山田町災害対策本部 (役場)	沼崎町長 菊池沿岸振興局副局長
14:00~14:30	大槌町内市街地 被災状況	中村沿岸振興局長
14:30~14:50	大槌町災害対策本部 (大槌小学校仮庁舎)	東梅副町長 中村沿岸振興局長
15:00~15:20	物資中継基地 (ふれあい運動公園)	中村沿岸振興局長 平野主事

4 概要（特記事項）

(1) 4月14日

ア 陸前高田市

- **仮設住宅の間隔を4mとするルール**があり、当初予定していた**戸数確保に支障**が生じているので見直して欲しいこと。
- **市の復興計画を策定**する際、**国や県がどこまで対応するのか不明確**。いろいろな方が視察に来て意見するが、窓口を一つにしてもらいたいこと。

イ 大船渡市

- 避難所生活も長期化しており、**仮設住宅の早期建設や心のケア**が必要。
- **湾口防波堤は中小の津波には有効**。

ウ 釜石市

- **防波堤のおかげで被害が抑えられ、効果が大きかった。原形復旧は不可欠**。
- **集落単位でほぼ全壊の地域は原形復旧が困難**なため**適地に移動させ、全壊までいかないところは復旧すべき**であり、**場所ごとに対応が異なる**こと。
- 人とモノの移動には道路が必要。今回、45号線は壊され縦貫道を使って人や物資が動いた。**三陸地方では、道路を高台に作る必要がある**ことが明白となった。**三陸縦貫道、横断道を早期に建設**する必要。
- **「道路」、「安全な生活の場」、「産業」、「雇用」すべて一体となって取り組む必要**。
- **特段のメリットをつけて企業を誘致し、** 県北沿岸振興の更なるバージョンアップが必要。
- **水産業は負債を抱えた中で震災に遭った**。再開といってもマイナスからのスタートになる。せめて**ゼロからのスタートにすべき**。
- 個々の施策では対応困難。「復興特区」を作り規制緩和が必要。

(2) 4月15日

ア 宮古市

- 早期の水産業の復興が必要だが、漁船の調達が難しい状況。対応が遅れると漁師を諦める人が増えていく。**漁船の調達に関して国の支援**を。
- **仮設住宅の早期建設**を。避難所の人間関係が崩れてきているという話も聞こえているし、夏場を避難所で過ごすのは辛い。
- **水産物の冷蔵庫などを早期に動かし、早期の物流復旧**を。雇用対策にも貢献できるはず。

イ 山田町

- NTTの固定電話が使えない状況。役場への問い合わせが多く、業務に支障をきたしている。
- 三陸大津波で被害を受けた**旧船越村は高台に移転**しており、そこは**被災していない**。だからと言って、これから高台に移転すると言っても**土地がない状況**。
- 津波に対して**安全だと思われていた小学校も1階部分まで浸水**した。
- 津波直後に火災が発生した理由は、車のガソリンに何らかの形で引火したものと思われる。
- **養殖施設が全滅**しているが、**船がなく片付けもできない**。漁師のみなさんに**船を持ってもらうのが喫緊の課題**。

ウ 大槌町

- **高さ6.4mの防潮堤がなぎ倒**されている状況。
- **役場をはじめ、病院などの重要な建物が流**された。学校も**多くが浸水**した。
- 仮設住宅は2,000戸分の用地は確保した。現在200戸が建設中。用地35箇所のうち、公用地は5箇所にとどまっている。

◎4月14日(木)



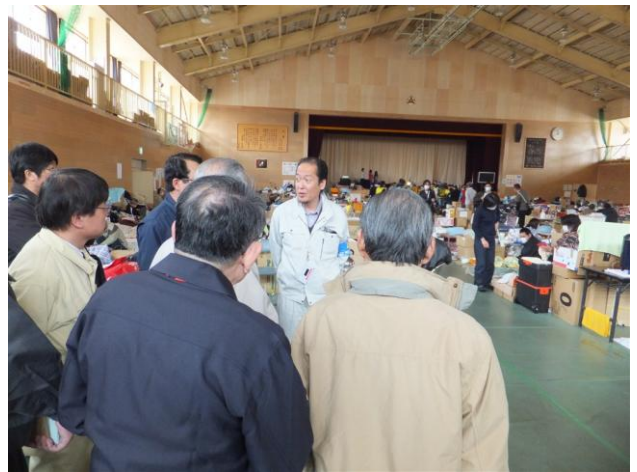
○陸前高田市災害対策本部①
(市学校給食センター)



○陸前高田市災害対策本部②
戸羽市長の説明



○仮設住宅



○避難所
(高田一中)



○陸前高田市役所



○高田松原



○雇用促進住宅
目視では4階まで浸水



○高田松原第一球場



○大船渡中学校
戸田市長の説明



○大船渡中学校から見た大船渡市街地



○大船渡市街地①



○大船渡市街地②
大船渡商工会議所



○大船渡市街地③
北日本プライウッド



○県水産技術センター①



○県水産技術センター②
種苗開発棟



○県水産技術センター③
漁業取締船「岩鷲」が陸に打揚げ



○沿岸南部クリーンセンター



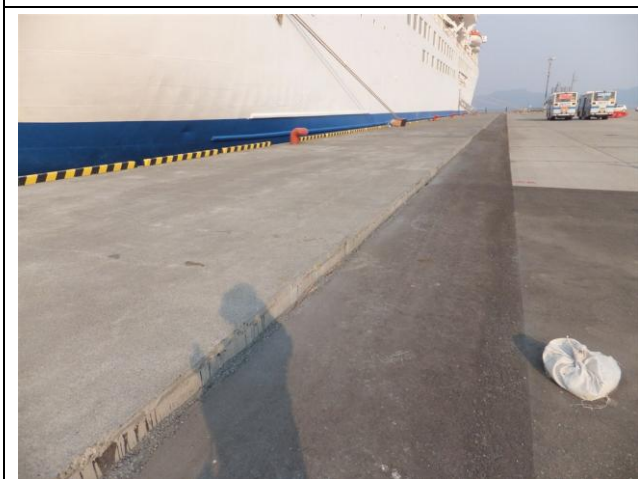
○自動車リサイクルセンター



○釜石市街地



○釜石港（公共ふ頭）①
沿岸振興局三浦土木部長の説明



○釜石港（公共ふ頭）②
10 数 c m の段差発生



○釜石港（公共ふ頭）③
新日鉄釜石の専用ふ頭



○釜石市災害対策本部①（シープラザ）
野田市長の説明



○釜石市災害対策本部②

◎4月15日（金）



○宮古市田老（田老町漁協前）



○宮古市田老（防潮堤防から野原地区を望む）



○宮古市田老（菊池沿岸広域振興局副局長説明）



○宮古市田老（破壊された防潮堤防）



○宮古漁協（伊藤重茂漁協組合長、伊達岩泉町長、上机田野畑村長との意見交換）



○宮古市楯が崎



○山田町役場（沼崎町長の説明①）



○山田町役場（沼崎町長の説明②）



○山田町内（役場屋上からの遠景）



○大槌町浪板海岸



○大槌町浪板海岸（浪板観光ホテル）



○大槌町赤浜地区（観光船はまゆり）



○大槌町内①



○大槌町内②



○大槌町内③



○大槌町内④（中央公民館より遠景）



○大槌町災害対策本部（東梅副町長の説明）



○大槌町物資中継基地（平野主事の説明）



○大槌町物資中継基地（ふれあい運動公園に設置されたテント）



○大槌町物資中継基地（テント内の状況）